

## 創立理念

幼児教育は人間形成の基盤を培う生涯唯一度の教育である。

幼児がこの教育を受ける権利は凡ての幼児の基本権として尊重され保証されなければならない。

## 1. 本園の教育の3つの柱

**基礎体力・体験学習・思いやりの心**

## 2. 本年度の重点目標

**積み重ねと繰り返し**

本園では様々な体験学習の中での日々の「積み重ね」に重点を置き、「繰り返し」続けることで生まれる“安心感”や“達成感”を子ども達一人ひとりが感じ、自信に繋げる教育「心の教育」を行う。

## 3. 評価項目の達成および取り組み状況

|   | 評価項目              | 評価 | 取り組み状況   |
|---|-------------------|----|--|
| 1 | 教育の3つの柱が育つ教育の実践   | A  | 本園の特色である3大プロジェクト（フィジカル・ブレイン・自然環境）を中心に日々のクラス活動や遊び・イベントを通して、行えている。 |
| 2 | 豊かな環境を生かした教育活動の実践 | A  | 広い園庭や自然豊かなビオトープなどで、たくさんの動植物に触れ、思いやりの心や豊かな感性を育むことができている。          |
| 3 | 一人ひとりの個性を生かす教育の実践 | A  | 会議や活動報告を行い、学年や全体の教師間で子どもの情報共有をし、一人ひとりに向き合う意識をしている。               |
| 4 | SDGsと食育の実践        | B  | 野菜を育てることや3つのお皿の実施を強化したが、今後も継続して行っていく必要がある。                       |

## 4. 総合的な評価結果

| 評価 | 理由   |
|----|--|
| A  | どの項目も日々の活動や遊びを通して概ね達成はできている。また、クラス差や担任間での差ができないよう、報告・連絡・相談を怠らずに教師間での情報共有を今後も継続し、さらに意識を高めていきたい。 |

## 5. 今後取り組む課題

|   | 課題         | 具体的な取り組み方法  |
|---|------------|---|
| 1 | 開かれた幼稚園づくり | 日々の子どもの様子や成長を家庭と共有していく。「子育て支援」を行い、教師が子どもや保護者と手をつなぎ合わせ、信頼関係を築いていく。 |
| 2 | 危機管理       | 地震・火災・Jアラート等様々な場面を想定した避難訓練の強化。また、教師自身が様々な想定を常に行い、意識を高くもつ。         |
| 3 | SDGsと食育    | 食育やエコなど、今まで取り組んできた活動とSDGsの観点を結びつけながら、意識的に実践し興味をもっていけるようにする。       |